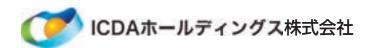
第10期 第2四半期ご報告

2018.4.1 > 2018.9.30



株主の皆様へ

株主の皆様には日頃から温かいご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第10期第2四半期の株主通信をお届けするにあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。

第10期第2四半期では、国内新車登録車(普通車+小型車)販売台数は一部メーカーの最終検査の不正問題により、1,577,732台(前期比1.9%減)【自販連調べ】となりましたが、軽自動車(届出車)は905,183台(前期比3.5%増)【全軽自動車協調べ】と堅調に推移しています。国内新車販売台数(登録車+軽自動車)は、2,482,915台(前期比同)【自販連・軽自協会調べ】となりました。また輸入車は新車登録台数149,881台(前期比1.4%増)と国内新車登録車に占める割合が9.5%と一定のシェアを確保しており、VW25,292台(前期比9.4%増)、AU13,575台(前期比2.8%減)【日本輸入車組合調べ】となっております。

このような状況下、国内ホンダ新車販売台数は346,418台(前期比4.0%増)となり、軽自動車「N-BOX」が車名別販売台数で2期連続日本No.1と牽引し、当社グループホンダ新車販売台数も2,391台(前期比13.5%増)となりました。当社グループ輸入車(PC・AU・VW)販売台数は307台(前期比23.8%増)となりました。当社グループ中古車事業は、昨年より中古車商品在庫の回転率を高めるIoT中古車流通改革を推進し、在庫日数を50日以内にするなど着実に成果に結びついています。また2017年1月にオープンした、グループ6箇所目の亀山オートモールは、第10期第2四半期で黒字体質に転換しました。

また自動車リサイクル事業は、業界の環境事業として着実に実績を積み、ICDAグループバリューチェーンクロス・ミックスビジネスの高い評価をいただいております。

下期は、2019年10月の消費税増税前の駆け込み需要が見込まれると予測し、また増税後のリセッションを鑑み一層の改革・改新に取り組んでまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。 2018年12月

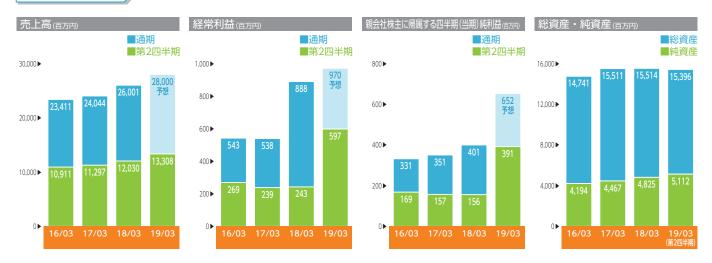


代表取締役社長 向井 弘光

業績ハイライト

当第2四半期のポイント

- ●新店舗及び新型車発売の効果により、新車販売台数が増加
- ●自動車販売台数の増加により、増収増益へ



トピックス

2018年6月20日に、 鈴鹿サーキットマイカーラン走行会を実施しました。

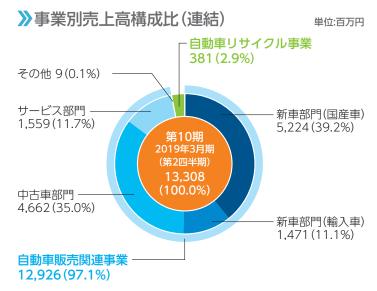


2018年7月20日及び21日に、 名証IRエキスポ2018に出展いたしました。



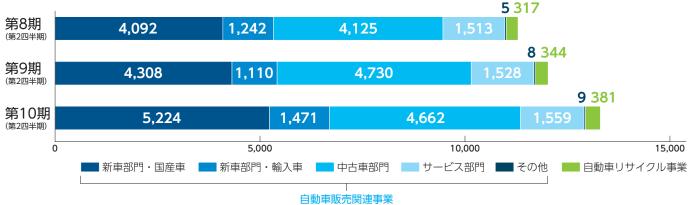
事業紹介

当社グループは、本田技研工業株式会社の新車ディー ラーを中心に新車・中古車の販売を行う株式会社ホン ダ四輪販売三重北、輸入車の新車ディーラー・中古車の 販売を行う株式会社オートモール、自動車のリサイクルを 行う株式会社マーク・コーポレーションの連結子会社3社 及び純粋持株会社である当社により構成されております。 グループ間にて新車販売・中古車販売・中古車買取・ アフターサービス・リサイクルの流通経路を網羅する ことで、最終顧客であるお客様に向けて製商品やサー ビスの付加価値を最大化していくバリューチェーンクロ ス・ミックスビジネスを展開しております。当社グループ の事業は、自動車販売関連事業及び自動車リサイクル事 業のセグメントに分けられます。



》事業別売上高(連結)

単位:百万円



ICDAグループ

自動車に関わる国際的流通複合企業体

International Conglomerate of Distribution for Automobile

ICDAホールディングス株式会社

自動車販売関連事業

自動車リサイクル事業

株式会社ホンダ四輪販売三重北

●ホンダカーズ三重北●ホンダオートテラス ●ヴァーサス ●POINT⑤





M Honda Cars 三重北

■新車販売(本田技研工業株式会社 正規ディーラー)

■中古車販売・買取(全メーカー) ■サービス

株式会社オートモール

●フォルクスワーゲン ●アウディ三重 ●ポルシェセンター鈴鹿 ●ヴァーサス POINT®







AutoMall

- ■新車販売
- (フォルクスワーゲン・アウディ・ポルシェ正規ディーラー)
- ■中古車販売・買取(全メーカー)

株式会社マーク・コーポレーション

●鈴鹿オートリサイクルセンター



(角)(1) 前鹿オートリサイクルセンター

- (国内リユースパーツ販売・海外リユースパーツ販売) ■リサイクル資源販売

クローズアップ スーパー耐久参戦チームへのスポンサード



ICDAホールディングスでは、車離れが急速に進んでいるといわれる日本社会において、当社社員及びお客様に対して少しでも車の楽しさや魅力を伝える為、モータースポーツへの積極的な支援を致しております。その支援の一環として、今年も昨年に引き続き、スーパー耐久シリーズに参戦する地元鈴鹿に拠点を構える、バースレーシングプロジェクト(BRP)にスポンサードを行いました。

昨年同様に、バースレーシングプロジェクトのAudi RS3 LMSは、童夢率いるHONDAワークスのシビックタイプRを相手に、今年も激戦を繰り広げました。ライバル童夢のドライバーは中野信治 (F1ドライバー) 加藤寛規 (GTドライバー) 小林高志 (GTドライバー) 大津弘樹 (GTドライバー) 等、日本を代表する有名ドライバーと毎戦激闘を繰り広げて、HONDAワークス勢に続き、見事シリーズ3位 (Audi勢最高位・プライベーター最高位) を獲得しました。







ж

スーパー耐久シリーズとは



全国(仙台・栃木・富士・鈴鹿・岡山・熊本)のサーキットで年間6戦行われる、日本最大の耐久レースのトップカテゴリーで、今年から富士戦では24時間耐久レースが開催されました。

ICDAホールディングスがスポンサードする、Audi RS3 LMSはST-TCRクラスでの参戦となり、 世界基準の車両での過酷な耐久レースでの参戦で多くの注目を集めています。

コーポレートデータ (2018年9月30日現在)

商 号	ICDAホールディングス株式会社 International Conglomerate of Distribution for Automobile Holdings Co.,Ltd.
設 立	2009年10月1日
資 本 金	1,161百万円
決 算 期	3月31日
事業内容	自動車販売関連事業及び自動車リサイクル事業を 行う子会社の経営管理業務
従業員数	ICDAホールディングス株式会社:13名 株式会社ホンダ四輪販売三重北:246名 株式会社オートモール:92名 株式会社マーク・コーポレーション:24名 グループ総合計:375名

役員

代表取締役社長	向井 弘光
代表取締役副社長	向井 俊樹
取 締 役	江 藤 隆 仁
取 締 役	黒田 悟郎
社 外 取 締 役	髙木 純一
取締役(監査等委員)	桶本進
社外取締役(監査等委員)	伊藤 保元
社外取締役(監査等委員)	山川 明伸

株式の状況

発行可能株式総数	6,000,000株	
発行済株式の総数	2,099,936株(自己株式64株を除く)	
単元株式数	100株	
株 主 数	796名	

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社エム・エフ	529,270	25.20
向井 俊樹	281,430	13.40
向井 弘光	272,510	12.97
ICDAグループ社員持株会	171,126	8.14
向井 なよ子	83,970	3.99
株式会社百五銀行	63,000	3.00
株式会社三重銀行	42,000	2.00
向井 崇	40,000	1.90
米山 鐘秀	37,100	1.76
向井 末安	29,540	1.40

〒513-0802

三重県鈴鹿市飯野寺家町234番地の1

TEL: 059-381-5540

ICDAホールディングス株式会社

